

# みさと団地に現れた、 カフェで繋がる2つの「間」



つぶちゃん、にわかには活気づいている「みさと団地」に、またまた新しいスポット登場だよ。

カフェ、作家小物のショップ、そして創造力をくすぐるレンタルスペースで構成される空間「mi\*akinai (ミアキナイ)」。みさと団地センターモールの空き店舗2つをリニューアルし、多世代が交流するコミュニティ活動拠点として、2016年7月にオープンしたお店。



オープンにあたって、地域の方や NPO 団体、自治会などに念入りにヒアリングした中で見てきたのは、「笑顔の交流」と「災害時に助け合える繋がり作り」の場が求められている、ということだったそう。

こういうテーマは難しくなりがちだけれど、「ミアキナイ」はちょっと違うね。「104」「105」からなる二つの「間」は、それぞれ居心地が良くてオシャレ！



イエローにペイントされた壁がアクセントの「105」は、とっても明るいカフェスペース。三郷に焙煎工場があるミカドコーヒーや、団地内のお店の手づくりお菓子が楽しめるの。壁面には、作家さんの想いが伝わる手作りアクセサリや、小物がずらり。プレゼントに喜ばれそう！



端材を使ったブローチ 素敵♪

国産無垢材を使った温かな床では、小さな子どもがのびのび遊んでいたよ。



ここでは、子育て支援センターで子育てサポートをしてきたスタッフが一緒に遊んでくれたり、読み聞かせタイムも。カフェタイムのついでに気軽に子育て相談もできちゃう。

「周りが、大丈夫よ、って言うだけで子育ては楽になるんですよ」って、温かい言葉だね。

隣の「104」は、本棚が並ぶ落ち着いた空間。

店内で自由に読める本は、三郷市立図書館から定期的に入れ替えられるもの。他に、寄贈も受け付けているの。

地域の方が、自身の作品を展示販売できるレンタルボックスが設置されていて、自然と人が集まる場所になっているんだね。

Wi-Fi も完備だから、ドリンクを手に、静かなお仕事タイムもいいな。



自由に座れる広々スペース

どちらの「間」も時間単位でレンタル OK。レッスンやワークショップなどアイデア次第で楽しめちゃうね。

「この店はまだ未完成。地域の人に一緒に作り上げてもらって初めてコミュニティ作りの拠点となります。人が繋がれば、困った時や災害時に助け合える、そのために活用してもらいたいです。」と、プロデューサーの谷さん。



これまでになかった、新しいコミュニティ活動拠点、是非是非遊びに行ってみて！